

2019 年度情報処理学会九州支部報告会次第

2019 年 5 月 22 日（水） 15:00～16:00

於：NTTDATA 博多駅前ビル B1F B101-(2)会議室

1. 2018 年度支部長挨拶 富浦洋一（九州大学）
2. 本部来賓挨拶 田島 玲（ヤフー株式会社 Yahoo! JAPAN 研究所）
3. 情報処理学会九州支部火の国情報シンポジウム 2019 奨励賞表彰
4. 2018 年度事業報告
5. 2018 年度決算報告
6. 2019 年度支部役員
7. 2019 年度支部長挨拶 梅田政信（九州工業大学）
8. 2019 年度事業計画案
9. 2019 年度予算案
10. 閉会

情報処理学会九州支部 平成 30 年度 奨励賞受賞者

<第 71 回電気・情報関係学会九州支部連合大会より>

岡田 真明 (九州大学)

「 ϕ 進展開におけるセグメントタイプの個数について」

赤木 里騎 (福岡工業大学)

「分散表現モデルにコーパスの差異が与える影響について」

鬼塚 洋輔 (九州大学)

「畳み込みオートエンコーダによる花押画像解析」

曾我 周平 (九州工業大学)

「ステレオビジョンを用いた実時間実行可能なカメラの自己位置推定」

中村 太郎 (九州工業大学)

「運転支援システムのための Deep Learning の FPGA 実装」

東條 貴明 (大分大学)

「Feature-based classification of source hosts in darknet traffic for scan activity detection」

<若手の会セミナー2018 より>

志久 寛太 (佐世保工業高等専門学校)

「魚市場における自動仕分けのための魚認識」

情報処理学会九州支部 平成 30 年度 奨励賞受賞者

<火の国情報シンポジウム 2019 より>

神屋 郁子 (九州産業大学)

「演習状況把握システムの開発」

樋口 直哉 (九州工業大学)

「ビット幅の狭いスケッチを用いた高速類似検索に関する研究」

池田 尚登 (熊本大学)

「球技における撃力提示手法の提案」

三嶋 道弘 (鹿児島大学)

「安価な機材により構成される全方位 HDR タイムラプス画像取得システム」

■2018年度事業報告

	会議名	開催日	会場	出席
【1】	支部報告会	平成30年5月21日	NTTDATA博多駅前ビルB1F B101-(1)会議室	22名
	特別講演会 講師：九州大学システム情報科学研究院 林 健司 教授 題目：二次元化学センサによる匂いの可視 化と匂いの質の可視化表現	平成30年5月21日	NTTDATA博多駅前ビルB1F B101-(1)会議室	22名
【2】	定例役員会等 4回 新旧役員会 第1回幹事会・奨励賞選定委員会 第2回幹事会 第3回幹事会・奨励賞選定委員会	平成30年5月21日 平成30年10月17日 平成30年12月12日 平成31年3月3日	NTTDATA博多駅前ビルB1F B101-(1)会議室 NTTDATA博多駅前ビルB1F B101-(1)会議室 NTTDATA博多駅前ビルB1F B101-(1)会議室 熊本大学	16名 10名 9名 7名
【3】	若手の会セミナー	平成30年12月7日 ～8日	国民宿舎 虹ノ松原ホテル	15名
【4】	電気・情報関係学会九州支部連合大会	平成30年9月27日 ～28日	大分大学	606名
【5】	火の国情報シンポジウム	平成31年3月2日～3日	熊本大学	98名
【6】	講演会等			
	後援 IEEE Metro Area Workshop in Fukuoka	平成30年11月5日	ハイアットリージェンシーホテル福岡	85名
	協賛 ソフトウェアテストシンポジウム2018九州」 (JaSST'18 Kyushu)	平成30年11月22日	長崎県美術館	50名
	ソフトウェアとネットワーク技術シンポジウム	平成30年11月30日	熊本市国際交流会館	35名
【7】	奨励賞 電気・情報関係学会九州支部連合大会 6名 若手の会セミナー1名 火の国情報シンポジウム 4名 の表彰を行った			

以上

2018年度決算

収入	2018年度	
	予算	決算
本部からの繰入相当額	1,665,000	1,665,000
支部交付金相当額	1,665,000	1,665,000
記念事業支援金相当額	0	0
事業収入	190,000	531,915
若手の会セミナー	60,000	67,500
火の国シンポジウム	130,000	372,000
支部連合大会割戻金	0	92,415
補助金収入	0	0
〇〇〇からの補助・助成	0	0
繰越金	2,165,988	2,165,988
雑収入(利息等)	0	0
当期収入合計 (A)	4,020,988	4,362,903

支出	2018年度	
	予算	決算
事業費	1,472,000	1,519,475
支部報告会	100,000	87,357
講演会	50,000	0
若手の会セミナー	350,000	399,499
火の国シンポジウム	250,000	303,860
支部連合大会分担金	576,000	576,000
奨励賞表彰	146,000	152,759
管理費	1,046,000	1,025,810
幹事会	100,000	52,660
通信費	10,000	24,350
事務委託会社への委託費	400,000	422,108
ホームページサーバ使用料	536,000	523,972
雑費	0	2,720
予備費等(任意)	0	0
当期支出合計 (C)	2,518,000	2,545,285
当期収支差額 (A-C)	1,502,988	1,817,618

2019年度情報処理学会九州支部 役員（敬称略）

役員名	氏名	所属	年次
支部長	梅田 政信	九工大	1
幹事	山内 由紀子	九大	2
	嵯峨 智	熊本大	2
	高橋 伸弥	福岡大	2
	土永 義照	富士通QNET	2
	荒木 俊輔	九工大	1
	高見 利也	大分大	1
	手島 裕詞	佐世保高専	1
	西村 拓磨	N T Tデータ九州	1
支部委員	池田 諭	宮崎大	2
	湊田 孝康	鹿児島大	2
	浅辺 公彦	野村総合研究所	2
	野元 拓也	日立ソリューションズ西日本	2
	富松 篤典	電盛社	2
	長友 信裕	アボック	2
	冨浦 洋一	九大	1
	松前 進	佐賀大	1
	鹿内 健志	琉球大	1
	下川 俊彦	九産大	1
	日下部 茂	長崎県立大	1
	江藤 敬	富士通	1
事務局	松本 玲来		
電子 広報	中村 吉勝	カスタネット	

メーリングリスト（アドレスの後に [@ipsj-kyushu.jp] を追加）

アドレス	用途	配布先
ipsj-k-info	支部事務局への問い合わせ	支部事務局・支部長
ipsj-k-pr	支部広報担当への問い合わせ ・ 広報依頼	支部広報担当
ipsj-k-event	特別講演などのイベント参加申込	支部幹事
ipsj-kyushu	一般支部会員への連絡 、 送信不可・受信のみ	一般支部会員

■2019年度事業計画

2019年度事業として、下記の事業を計画し、会員相互の啓発と交流を図る。

- 【1】 支部報告会 2019年5月22日開催予定
議題1:新年度役員について
議題2:2018年度事業報告ならびに収支決算承認について
議題3:2019年度事業計画ならびに収支予算決定について
議題4:その他
特別講演会

- 【2】 役員会等 4回
幹事会および新旧役員会を実施する。

- 【3】 若手の会セミナー 2019年12月開催予定
泊まり込みのセミナーにより、若手研究者・技術者による研究開発活動の発表
並びに、会員相互の交流の場を設ける。

- 【4】 第72回 電気・情報関係学会九州支部連合大会 2019年9月27-28日開催予定
九州工業大学で開催予定

- 【5】 火の国情報シンポジウム2020 2020年3月開催予定

- 【6】 講演会、セミナー等 5回程度
九州支部主催、共催、後援などにより、支部会員にとって有用なテーマで
講演会、セミナーを開催する。

- 【7】 表彰
奨励賞表彰
九州支部奨励賞受賞規定に基づき、火の国シンポジウム、若手の会、
及び電気・情報関係学会九州支部連合大会で優秀な発表を行った若手の研究成果を
評価し、奨励賞表彰を行う。

以上

2019 年度(第 72 回)電気・情報関係学会九州支部連合大会会告

開催案内および講演募集

期 日 : 2019 年 9 月 27 日(金)・28 日(土)

会 場 : 九州工業大学 戸畑キャンパス (福岡県北九州市戸畑区仙水町 1-1)

重要な日程 : 1 講演申込(タイトルとアブストラクト)

6 月 10 日(月)～7 月 9 日(火) 24:00

講演費の振込期限: 7 月 10 日(水)

2 講演論文原稿受付

6 月 10 日(月)～8 月 9 日(金) 24:00

3 聴講事前申込, 追加 CD-ROM 事前申込

6 月 10 日(月)～8 月 16 日(金) 24:00

聴講費・CD-ROM 購入費の振込期限: 8 月 19 日(月)

募集内容 : 1. 一般講演

[申込資格] 特に問いません

[原稿] A4 サイズ原則 1 枚、2 枚まで可の原稿

[講演形式] 口頭発表 12 分(講演 8 分、質疑 4 分)

2. 国際セッション

[申込資格] 特に問いません

[原稿] 英文による A4 サイズ原則 1 枚、2 枚まで可の原稿

[講演形式] 英語による口頭発表 15 分(講演 10 分、質疑 5 分)

3. 学生ポスターセッション

[申込資格] 教育課程に在籍中の学生

[原稿] A4 サイズ原則 1 枚、2 枚まで可の原稿、および A0 サイズまでに収まるポスターを自由形式にて作成

[講演形式] 筆頭著者によるポスター発表

講演者 : 原則、主催学会会員に限ります(当支部所属に限られません)が、非会員の講演も可能です。会員資格での講演申込は、所属学会の会員番号が求められますので、未入会の方はこの機会にいずれかの学会へのご入会をお勧めいたします。※入会申請中の方は、講演申込締切日までに主催学会いずれかに入会申請(申込、入会金かつ会費の入金)を完了させ、参加費振込期限までに、証明できるものを大会事務局に提出した方に限り、会員資格での参加が可能です。詳しくは大会サイトをご確認下さい。

講演内容 : 最近行った研究、計画および工事報告、現地試験報告、新製品の紹介など。

参加費 講演: 1 件 主催学会会員: 4,000 円、非会員: 8,000 円

聴講: (事前登録) 主催学会会員: 3,000 円、学生: 無料、非会員: 5,000 円

(当日登録) 主催学会会員: 4,000 円、非会員: 6,000 円

学生: [聴講のみ] 無料、[論文付] 1,000 円

※ 学生以外の聴講は事前申込の場合 1,000 円引きです。

※ 今年度より論文 CD-ROM の配布は廃止し、論文集はオンライン閲覧となります(論文集 CD-ROM が必要な方はコピー版を販売いたします)。

※ 学生聴講の事前登録分は無料で論文集のオンライン閲覧が可能です。

協賛企業講演 : 協賛いただいた企業の皆様に活動内容・製品などについてご講演いただける
協賛企業展示 機会を設けております。また、同内容をご展示いただけるスペースを用意いたします。詳しくは大会サイトをご覧ください。

大会サイト : <http://www.jceee-kyushu.jp/>

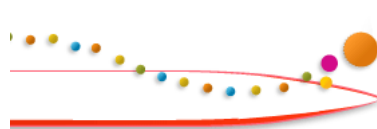
主 催 : 電気・情報関係学会九州支部連合大会委員会
(一社)電気学会、(一社)電子情報通信学会、(一社)情報処理学会、
(一社)照明学会、(一社)電気設備学会、(一社)映像情報メディア学会、
(一社)日本音響学会の各九州支部、IEEE Fukuoka Section

問 合 せ 先 : 電気・情報関係学会九州支部連合大会事務局
〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東 2-3-1
TEL : 080-6425-5250 Email : sec@jceee-kyushu.jp

2018年度決算・2019年度予算

収入	2018年度		2019年度
	予算	決算	予算
本部からの繰入相当額	1,665,000	1,665,000	1,650,000
支部交付金相当額	1,665,000	1,665,000	1,650,000
記念事業支援金相当額	0	0	0
事業収入	190,000	531,915	190,000
若手の会セミナー	60,000	67,500	60,000
火の国シンポジウム	130,000	372,000	130,000
支部連合大会割戻金	0	92,415	0
補助金収入	0	0	0
〇〇〇からの補助・助成	0	0	0
繰越金	2,165,988	2,165,988	1,817,618
雑収入(利息等)	0	0	0
当期収入合計(A)	4,020,988	4,362,903	3,657,618

支出	2018年度		2019年度
	予算	決算	予算
事業費	1,472,000	1,519,475	1,392,000
支部報告会	100,000	87,357	100,000
講演会	50,000	0	50,000
若手の会セミナー	350,000	399,499	350,000
火の国シンポジウム	250,000	303,860	250,000
支部連合大会分担金	576,000	576,000	496,000
奨励賞表彰	146,000	152,759	146,000
管理費	1,046,000	1,025,810	967,800
幹事会	100,000	52,660	100,000
通信費	10,000	24,350	10,000
事務委託会社への委託費	400,000	422,108	400,000
ホームページサーバ使用料	536,000	523,972	457,800
雑費	0	2,720	0
予備費等(任意)	0	0	0
当期支出合計(C)	2,518,000	2,545,285	2,359,800
当期収支差額(A-C)	1,502,988	1,817,618	1,297,818



九州支部について Japan Kyushu Branch



支部規約

支部役員

支部事務局

支部会員メーリングリスト規約

支部役員の旅費・謝金等の規定

学生会員の交通費補助等の規定

外部への旅費支給に関する規定

関連学会へのリンク

支部規約



1982. 1. 27 制定
1984. 5. 9 改訂
1988. 5. 13 改訂
1992. 5. 8 改訂
1993. 5. 14 改訂
2002. 5. 10 改訂
2012. 3. 21 発効 (組織制度変更)
2013. 10. 18 改訂

(設置)

第1条 情報処理学会定款第52条により、九州地域（福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県）に九州支部を置く。

(目的・事業)

第2条 九州支部（以下「支部」という）は、九州地域に在住または勤務する会員（以下「九州支部会員」という）の相互協力により、本会の目的達成のため、定款第4条に掲げる範囲において必要な事業を行う。

(支部の運営組織・構成)

第3条 支部に、次の九州支部運営委員（以下「支部運営委員」）を置く。

(1) 支部長：1名 (2) 支部幹事：8名以内 (3) 支部委員：若干名

2. 支部長および支部幹事は九州支部正会員の内から、また支部委員は九州支部会員の内から互選し、理事会の承認を得るものとする。任期は2年とする。

3. 支部長は、必要の都度、支部運営委員で組織する九州支部運営委員会（以下「支部運営委員会」）を開催し、支部の円滑な運営業務を統括する。

4. 支部幹事および支部委員は、支部長を補佐し、支部の業務を遂行する。

(支部の運営)

第4条 支部の運営は、理事会で承認された年度計画および予算により行う。

2. 支部運営委員会は、毎年指定された時期までに翌年度の事業計画案、予算案および事業報告を作成し、理事会に提出するものとする。

3. 支部運営委員会は、九州支部会員に対して支部の活動状況（諸事業の報告・計画、収支の状況、支部運営委員の構成等）を報告するものとする。

(附 則)

第5条 本規約は、理事会決議の日から発効し、2012年4月1日から施行する

第6条 本規約の改廃は理事会の決議により行う。

第7条 本規約の施行により、従来の「九州支部規約」は廃止する。

2. 経過措置として、2012年3月31日現在「九州支部規約」に規定される「支部評議員」および「支部総会」の呼称は、運営に支障のない範囲で2012年度に限り利用可能とする。
また、2011年度から留任の支部運営委員の任期は、第3条第2項の規定によらず1年とする。

奨励賞受賞者
Japan Kyushu Branch



電気・情報関係学会九州支部連合大会

火の国情報シンポジウム

若手の会セミナー

九州支部奨励賞表彰規定

九州支部奨励賞表彰規定



2000.	5.	15	改正
2001.	5.	11	改正
2002.	5.	10	改正
2013.	10.	10	改正
2014.	10.	2	改正
2016.	4.	1	改正

- 第 1 条 奨励賞は、情報処理に関する学問、技術奨励のため、有為と認められる新進の科学者または技術者に贈呈する。
- 第 2 条 奨励賞対象者は、支部主催の 電気・情報関係学会九州支部連合大会（以下、支部連合大会という）、および火の国情報シンポジウム、若手の会セミナーでの発表者で、次の各号に該当するものから選定する。
1.

講演の日以後の4月1日において満35才以下であること。
2.

講演申込の際、講演者として登録しかつ講演を行なったものであること。
3.

本奨励賞を受けたことのない者であること。
4.

講演の時期（講演時点で、入会申請中も含む）において、本学会九州支部会員であること。
- 第 3 条 受賞者の選定は、当該の支部連合大会および火の国情報シンポジウム、若手の会セミナー終了後速やかに行なう。
- 第 4 条 奨励賞の対象となる発表論文は、支部連合大会から5編程度、火の国情報シンポジウムから5編程度、若手の会セミナーから1篇程度とする。
- 第 5 条 奨励賞として賞状および賞牌を授与する。
- 第 6 条 選定委員会は支部幹事によって構成し、選定委員長は支部長が当たる。